

## 塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : 耐候性塗料塗り(DP)
2. 適用 : コンクリート面及び押出成形セメント板面(新設)
3. 適用種別

工 程	種 別
押出成形セメント板面及びコンクリート面の素地ごしらえ	A種
耐候性塗料塗り	1級

4. 使用材料明細

規 格 名 称	規 格	塗 料 名
建築用下地調整塗材 C-1、C-2、CM-2	JIS A 6916	—
反応形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	浸透性エポキシシーラー
反応形合成樹脂パテ	JASS 18 M-202	—
常温乾燥形ふっ素樹脂塗料用中塗り	JASS 18 M-405	フロンティア中塗(建築用)
建築用耐候性上塗り塗料	JIS K 5658	フロンティアHG <sup>※1</sup>

※1: JIS 表示はしていません。同性能品です。

5. 塗 装 仕 様

工 程	素地ごしらえ・塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	塗 付 け 量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗 装 間 隔 (20℃)	塗 装 法	
素地 ご し ら え	乾 燥	素地を十分に乾燥させる。				
	汚 れ、付 着 物 除 去	素地を傷つけないように除去する。				
	下 地 調 整 塗 り	下地の不陸調整厚さに応じて JIS A 6916 建築用下地調整塗材C-1、C-2又はCM-2を全面に塗り付けて平滑にする。				
	吸 込 止 め	JASS 18 M-201 反応形合成樹脂シーラー(浸透性エポキシシーラー)を全面に塗り付ける。				
	パ テ し ご き	全面に JASS 18 M-202 反応形合成樹脂パテを全面にしごき取り平滑にする。				
	研 磨 紙 ず り	乾燥後、研磨紙P120～220 で全面を平らに研磨する。				
1	下 塗 り	浸透性エポキシシーラー	—	0.08	16 時間以上 ～7 日以内	はけ・ ローラー
2	中 塗 り	フロンティア中塗(建築用) (フロンティア上塗用シンナー)	5～10	0.14	16 時間以上 ～7 日以内	はけ・ ローラー
3	上 塗 り	フロンティアHG (フロンティア上塗用シンナー)	5～10	0.10	—	はけ・ ローラー
注意事項		注:押出成形セメント面の場合は、下地調整塗り工程を省略する。 注:JASS 18 M-201、M-202、M-405 は、日本建築学会材料規格である。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りの詳細につきましては、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成 31 年度版を参照ください。				